

古波蔵児童館の指定管理者募集

【指定期間】令和3年4月1日～令和8年3月31日

【募集要項等配布期間】9月9日(水)まで ※市ホームページに掲載

【受付期間】8月14日(金)～9月14日(月)

☎ こども政策課 861・2110

那覇市精神障がい者地域生活支援センター指定管理者募集

【指定期間】令和3年4月1日～令和8年3月31日

【募集要項等配布期間】9月下旬まで(予定)

【受付期間】9月上旬～下旬(予定)

詳しくは市ホームページをご確認ください。

☎ 障がい福祉課 862・3275

那覇市波の上ビーチ広場の指定管理者募集

【指定期間】令和3年4月1日～令和8年3月31日

【募集要項等配布期間】9月中旬まで

※公園管理課窓口で配布または市ホームページに掲載

【説明会】令和2年8月6日(木)

【受付期間】令和2年9月中旬まで

☎ 公園管理課 951・3239

那覇市体育施設の指定管理者募集

【施設名】那覇市民体育館、漫湖公園市民庭球場及び那覇市民首里石嶺プール

【指定期間】令和3年4月1日～令和8年3月31日

【募集要項配布・受付期間】9月8日(火)まで

※詳しくはお問い合わせください。

☎ 市民スポーツ課 917・3504

コロナ対応市民活動 相談者募集

新型コロナウイルスの影響に対応する市民活動団体の専門相談を無料で受け付けます。 ※各分野の専門相談員が対応します。

期 8月～12月

対 NPO、市民活動団体、自治会、小学校区まちづくり協議会など

☎ NPO法人まちなか研究所わくわく 861・1469

コザしん創業スクール6期受講生募集

市の創業支援等事業計画に基づく講習です。

日 9月12日～11月21日(全6回)隔週土曜日

場 コザ信用金庫本店(沖縄市上地2丁目10-1)

対 創業予定・創業間もない人

定 16人(最少開催人数12人)

費 1万8千円 申 8月20日(木)まで

☎ コザ信用金庫企業支援部 933・1137

催し物

こころの健康づくりパネル展の開催

9月10日～16日の自殺予防週間にあわせてパネル展を開催します。あなたやあなたの身近な人のこころの健康について、関心を寄せる機会としてはいかがですか？

日 8月28日(金)～9月4日(金)

場 市役所本庁舎1階琉銀側展示ロビー

☎ 保健所地域保健課 精神保健相談室 853・7973

「第50回那覇大綱挽まつり」の中止

10月10日(土)・11日(日)に開催を予定していた「第50回那覇大綱挽まつり」は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため中止とすることを決定しました。那覇三大まつりのひとつとして、市民県民のみならず、世界中の人々から愛されてきた那覇大綱挽まつりを中止することは苦渋の決断ではありましたが、ご来場の皆様の健康と安全を最優先に考えての決定となりました。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

☎ 那覇大綱挽まつり実行委員会 862・3276

市立図書館キャラクター「なぼんちゃん」

なぼんちゃんのブックトーク

はいたい。「なぼんちゃん」です。毎日暑い日が続いていますが、夏バテなどしていませんか？今年は学校の夏休みも短く、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館でのイベントも開催できずにいます。その代わりに、ぜひ図書館で本を借りて、家読(ウチドク：家でする読書のこと)しながら“夏”を感じてみませんか？

『カフーを待ちわびて』

原田マハ 著 (宝島社：出版)

『太陽の棘』『風のマジム』など、沖縄を舞台にした作品も多い人気作家、「原田マハ」さんのデビュー作であり代表作。沖縄にある架空の小さな島に住む青年と、青年が県外のとある神社に残した絵馬の言葉に引かれ、島を訪れた「幸(さち)」という名の女性との、切ない恋物語。夏の暑い日、家読におすすめの1冊です。

『まほうの夏』

藤原一枝・はたこうしろう 作 はたこうしろう 絵 (岩崎書店：出版)

夏休み、「ぼく」と弟がお母さんのいなかで経験したのは、虫取り、木登り、海釣りなど初めてのことばかり。夏を全力で楽しむ兄弟の姿はもちろんのこと、はたこうしろうさんの絵にも引き込まれます。海や空の青さ(よく見ると、都会といなかの空の色が全く違う！)、夕立ちの激しさ、夕焼けの赤など、随所に夏を感じられる絵本です。

(担当：繁多川図書館)

☎ 中央図書館 917-3449

あの日の那覇にタイムスリップ

3年間だけ存在した「みなと村」

終戦後、米軍専用となった那覇港では、米軍物資や民間の食糧品などの荷役作業は、日本軍捕虜によって行われていました。その後、捕虜が解放され本土への引き揚げに伴い、沖縄県民約2千人の「那覇港湾作業隊」が発足しました。

応募してきた作業隊とその家族を含め1万人の集落ができたことから、1947年(昭和22年)5月、沖縄民政府がみなと村を設置しました。行政区域は、那覇港と漫湖に挟まれるように位置しており、現在の奥武山、山下町、楚辺、松尾、壺川にあたります。

初代村長は、港湾作業隊の指揮を執っていた国場幸太郎氏が就任し、役場庁舎は奥武山の世持神社が使用されました。村内には、学校や診療所、水産組合、農業組合も設置され、村議会も行われました。

1950年(昭和25年)、港湾作業が民間業者の請負制になったため、村存続の意義がなくなり、同年8月1日に那覇市に合併し、みなと村は解消されました。

当時の役場庁舎は現在の奥武山公園内の世持神社に位置していた【島崎健氏蔵 那覇市歴史博物館提供】

2020年8月 友愛会の2病院が 移転しました。

社会医療法人 友愛会

〒901-0224 豊見城市字与根50番地5 TEL:098-850-3811

豊見城中央病院は 友愛医療センターへ。

住所：豊見城市字与根50番地5

一般外来診療開始日 8月3日(月)

救急外来診療開始日 8月2日(日)8:30

領域別センター化

がん治療や循環器治療等、特定の診療領域に関連する専門診療科・専門職種を1フロアに集結させています。多職種での連携や機能を強化することで一層の充実を図ります。

救急医療体制強化

救急フロアを従来の約5倍に拡大し、救急隊との連携を強化します。屋上にはヘリポートを設置し、ドクターヘリの受け入れ体制を整備します。

南部病院は 豊見城中央病院へ。

住所：豊見城市字上田25番地

一般外来診療開始日 8月5日(水)

救急外来診療開始日 8月4日(火)8:30

機能の強化

眼科(新設)・皮膚科

維持透析・生活習慣病治療・慢性疼痛対策

移転に関する詳細は病院ホームページをご確認ください。